

# 令和2年度 上越市露店市場運営委員会 次第

日時：令和2年10月26日（月）午後3時～

会場：レインボーセンター 多目的ホール

## 1 開 会

## 2 挨拶

## 3 委員長、副委員長の選出

## 4 議 事

(1) 露店市場管理条例の見直しについて・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

(2) 露店市場出店状況の報告について

・露店市場出店数の実績について・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

・小学校による朝市への出店状況について・・・・・・・・資料3

(3) 朝市の活性化に向けた取組について・・・・・・・・資料4

## 5 意見交換

## 6 閉 会

## 露店市場管理条例の見直しについて（案）

## ○見直し内容

- ①移動露店市場の出店手数料見直し
- ②管理する露店市場の見直し

## ○見直し対象露店市場

区分	対象市場	
①移動露店市場出店手数料見直し	高田城址公園観桜会、八坂神社祭礼、上越まつり、謙信公祭、菅原神社例大祭	
②管理する露店市場の見直し (条例から削除)	常設露店	南新町市場、上下浜日曜日、上下浜木曜夕市
	移動露店	日枝神社、はすまつり、高田別院報恩講、稲田別院報恩講

## ○見直し後の出店手数料と考え方

見直し前	見直し後	比較
1 小間 (2.0m×1.5m) 当たり <b>180 円</b>	1 小間 (2.0m×1.5m) 当たり <b>300 円</b>	<b>120 円増</b> (約 66%増)

## 【算出根拠】

「手数料の見直しに関する基本方針」に基づく場合、「受益者がその経費全額を負担することを原則」とされているが、移動露店市場は来場者に対し、飲食等を提供するサービスとして、イベントの中でも必要不可欠であるため、出店者と市の負担割合が半額ずつとなるよう算出。

$$R01 \text{ 経費 } 3,199,000 \text{ 円} \div 2 = 1,599,500 \text{ 円}$$

$$1,599,500 \text{ 円} \div R01 \text{ 出店実績 } 5,478 \text{ 小間} = 291.98\cdots \text{円} \quad (\approx 300 \text{ 円})$$

## ○見直し適用

令和 3 年度観桜会から適用 (12 月議会に提出)

## 露店市場出店数の実績について

## 1.常設露店

## ○常時出店分

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
二・七市〔大町3丁目〕	52	43	35	(33)
三・八市〔中央2・3丁目〕	43	38	33	(32)
四・九市〔大町4丁目〕	26	20	16	(18)
四・九市〔大町5丁目〕	18	15	9	(8)
一の日市〔柿崎区〕	13	12	9	(9)
計	152	128	102	(100)

※令和2年度は4月～9月実績

## ○臨時出店分

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
二・七市〔大町3丁目〕	671	723	825	(494)
三・八市〔中央2・3丁目〕	372	385	374	(242)
四・九市〔大町4丁目〕	407	478	603	(310)
四・九市〔大町5丁目〕	5	0	7	(41)
一の日市〔柿崎区〕	18	40	40	(17)
計	1,473	1,626	1,849	(1,104)

※臨時出店については「年間延べ店数」

※令和2年度は4月～9月実績

## 2.移動露店

会場	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
観桜会〔一般露店〕	311	286	258	0
〔茶屋等〕	9	9	16	0
八坂神社春祭礼	2	3	2	0
日枝神社祭礼	0	0	0	0
坂田池観桜会	2	2	3	0
お引き上げ商工まつり	115	99	108	0
上越蓮まつり	0	0	0	0
上越まつり〔高田本町〕	18	19	19	0
〔三・八市〕	94	91	87	0
〔八坂神社〕	8	20	20	0
納涼花火大会	7	3	7	0
菅原神社例大祭	18	16	15	0
謙信公祭	14	9	4	0
八坂神社秋祭礼	3	2	2	0
高田別院報恩講	0	0	0	0
稲田別院報恩講	0	0	0	0
計	601	559	541	0

## 小学校による朝市への出店状況について

○平成30年度

日付	朝市	学校名	出店内容	備考
7月12日	二・七の市	大町小学校	朝市新聞の配布、お休み処の開設	
7月17日	二・七の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
10月2日	二・七の市	高士小学校	葡萄(マスカットベリーA)	
10月4日	四・九の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
10月19日	四・九の市	三郷小学校	お米	
10月22日	二・七の市	大町小学校	青果	朝市感謝祭
10月23日	三・八の市	直江津南小学校	青果	朝市感謝祭
10月24日	四・九の市	大手町小学校	青果	朝市感謝祭
10月29日	四・九の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
11月12日	二・七の市	上雲寺小学校	お米	
11月14日	四・九の市	大町小学校	お休み処、お楽しみコーナー	
11月19日	四・九の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
11月22日	二・七の市	美守小学校	ねぎ	
11月28日	三・八の市	直江津小学校	紅白大根、遊び場	
		明治小学校	お米、大根	
12月12日	二・七の市	大町小学校	飲み物の提供、肩もみ、なぞなぞ、占いなど	
2月7日	二・七の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
2月18日	三・八の市	保倉小学校	お米、学習新聞の配布	
3月4日	四・九の市	上越教育大学附属小学校	手作りの小物、遊び屋台	
3月14日	四・九の市	大町小学校	飲み物の提供、肩もみ	

計 20回 11校

○令和元年度

日付	朝市	学校名	出店内容	備考
7月11日	一の日市	柿崎小学校	お米	
9月11日	一の日市	下黒川小学校	さつまいも	
10月7日	二・七の市	高士小学校	葡萄(マスカットベリーA)	
10月17日	二・七の市	三郷小学校	お米	
10月23日	三・八の市	直江津南小学校	青果	朝市感謝祭
10月24日	四・九の市	大手町小学校	青果	朝市感謝祭
11月1日	一の日市	柿崎中学校	手作りの小物	
11月12日	二・七の市	上雲寺小学校	お米	
11月18日	三・八の市	南川小学校	大根	
11月28日	三・八の市	直江津小学校	大根、遊び場	荒天のため中止 (販売は学校で実施)
12月3日	三・八の市	明治小学校	お米、大根	荒天のため中止
12月11日	一の日市	柿崎小学校	お米	
		下黒川小学校	大根、クイズ	
12月13日	三・八の市	上下浜小学校	お米	荒天のため12/3→12/13に延期
1月17日	二・七の市	南本町小学校	大根、人参	
1月23日	三・八の市	保倉小学校	お米	

計 16回 14校

○令和2年度

日付	朝市	学校名	出店内容	備考
10月22日	二・七の市	大手町小学校	さつまいも	
10月27日	二・七の市	大手町小学校	さつまいも	
10月28日	三・八の市	直江津小学校	ひまわりの種、クイズ	10/23から延期

## 朝市の活性化に向けた取組について

年度	項目	概要	実施結果
H29	出店依頼	13区で農産加工品及び惣菜を製造、販売している団体への出店を依頼した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月22日牧区農業振興会が出店。 ※継続的な出店までには至らず。</li> <li>・10月23日（朝市感謝祭）に浦川原農業振興公社の出店意向。 ⇒台風の影響により中止。</li> </ul>
	小学校とのタイアップ	大手町小学校児童が上越観光 Navi で朝市のPRを行った。	
H30	朝市無料お試し出店	<p>年3回を上限に無料出店を実施した。</p> <p>【期間】 4月1日～3月31日 ※1年間のうち3日間</p>	4名の希望があった中で3名が出店した。3名とも継続的な出店には至らなかった。
	小学校とのタイアップ	大手町小学校児童による朝市かわら版の発行し、関係世帯に配付したほか、かわら版のデータを上越観光 Navi へ掲載した。	
	朝市販売品カレンダーの作成と出店者のPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市でいつどんなものが売っているのか一覧化し上越観光 Navi へ掲載した。</li> <li>・出店者の各店舗情報を上越観光 Navi へ掲載した。</li> </ul>	
R01	キッチンカー出店に向けた協議	キッチンカーによる出店希望があり、出店に向け協議した。	・R02から新規出店を開始した。
R02	自動車による販売エリアの策定	自動車による販売エリアと、テントによる販売エリアを区別した。（図面は資料4-2）	<p>【参考】</p> <p>9月30日現在、4店出店中（延べ6店）。 （二七2店、三八2店、四九1店、一の日市1店）</p>

二・七の市



■ テント及び自動車による出店エリア  
■ テントによる出店エリア  
※ ■ 内におけるテント出店は認めるが、  
■ 内における自動車による出店は認めない。

# 三・八の市

- テント及び自動車による出店エリア
- テントによる出店エリア
- ※ ■ 内におけるテント出店は認めるが、  
■ 内における自動車による出店は認めない。



四・九の市



五ノ辻稻荷神社  
五ノ辻稻荷神社天理教会

神岡歯科

知命堂疾

駅前通り

しるデンタル

大町4丁目

得願寺

老人憩の家磯野

おきた医院

法顕寺

紅葉幼稚園

大町小

- テント及び自動車による出店エリア (1台のみ)
- テントによる出店エリア
- ※ ■ 内におけるテント出店は認めるが、
- 内における自動車による出店は認めない。

50m



## 朝市出店者実態調査結果（抜粋）

## (1) 出店者の年齢について

調査年度	～30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代～
H30	0%	4%	8%	42%	38%	8%
H25	0%	2%	11%	26%	44%	17%
H20	1%	4%	13%	41%	41%（70歳代以上）	

※（H30）平均年齢：68.8歳（H25：69.9歳）

※（H30）70歳以上：46%（H25：61%、H20：41%）

## (2) 出店してからの経過年数について

調査年度	1年未満	2～5年	5～10年	10～20年	20～30年	30年以上
H30	0%	6%	10%	17%	17%	50%
H25	2%	11%	9%	21%	16%	41%
H20	1%	3%	5%	4%	18%	69%

※（H30）10年未満：16%（H25：22%、H20：9%）

※（H30）20年以上：67%（H25：57%、H20：87%）

## (3) 後継者の有無について

調査年度	いる	いない	検討中
H30	10%	77%	13%
H25	7%	86%	7%
H20	21%	73%	6%

## (4) ここ1年間の経営動向について

## ①売上

調査年度	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
H30	0%	0%	14%	34%	52%
H25	0%	4%	9%	23%	64%
H20	0%	7%	51%	35%	7%

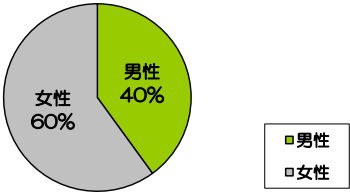
## ②来客客数

調査年度	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
H30	0%	0%	10%	34%	55%
H25	0%	4%	5%	24%	67%
H20	0%	18%	48%	27%	7%

# 平成30年度 朝市出店者アンケート結果

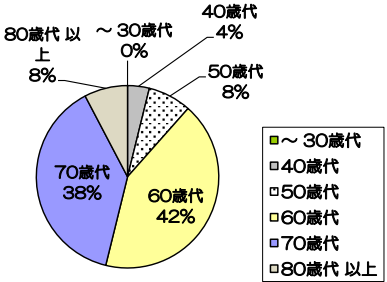
1-1 性別を教えてください。

性別 人数	男性	女性	アンケート 数
合計	12	18	30
%	40%	60%	100%



1-2 年齢を教えてください。

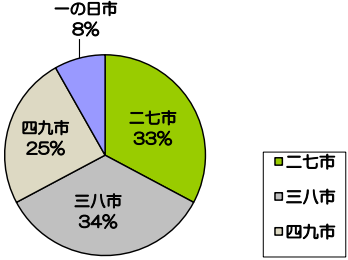
項目 人数	~ 30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代 以上	アンケート 数
合計	0	1	2	11	10	2	26
%	0%	4%	8%	42%	38%	8%	100%



※平均年齢68.8歳

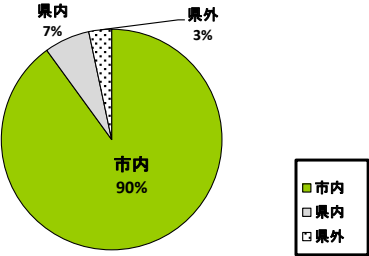
2 出店している朝市を教えてください。

項目 人数	二七市	三八市	四九市	一の日市	アンケート 数
合計	20	21	15	5	61
%	33%	34%	25%	8%	100%



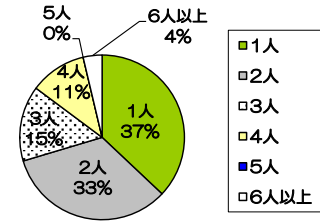
3 お住まいはどちらですか。

項目 人数	市内	県内	県外	アンケート 数
合計	27	2	1	30
%	90%	7%	3%	100%



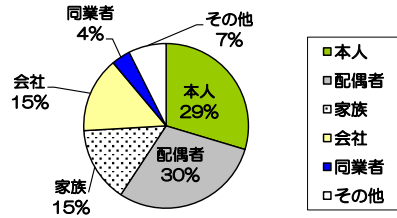
4-1 経営規模(人数)を教えてください。

項目 人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	アンケート 数
合計	10	9	4	3	0	1	27
%	37%	33%	15%	11%	0%	4%	100%



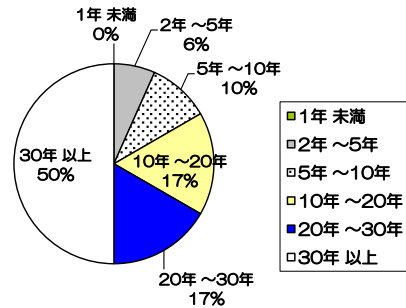
4-2 経営規模(関係)を教えてください。

項目 人数	本人	配偶者	家族	会社	同業者	その他	アンケート 数
合計	8	8	4	4	1	2	27
%	30%	30%	15%	15%	4%	7%	100%



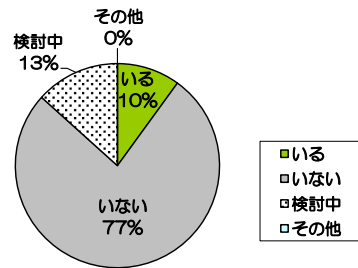
5 出店されて何年経過されましたか。

項目 人数	1年 未満	2年 ～5年	5年 ～10年	10年 ～20年	20年 ～30年	30年 以上	アンケート 数
合計	0	2	3	5	5	15	30
%	0%	6%	10%	17%	17%	50%	100%



6 後継者の有無についてお伺します。

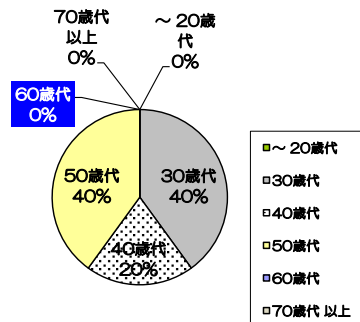
項目 人数	いる	いない	検討中	その他	アンケート 数
合計	3	23	4	0	30
%	10%	77%	13%	0%	100%



7 後継者の候補の方は、現在何歳ですか。

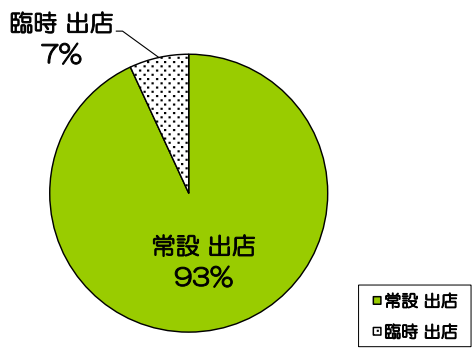
項目 人数	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代 以上	アンケート 数
合計	0	2	1	2	0	0	5
%	0%	40%	20%	40%	0%	0%	100%

※問6の「いる」と「検討中」と回答のあったうち、年齢が記載されていたもの



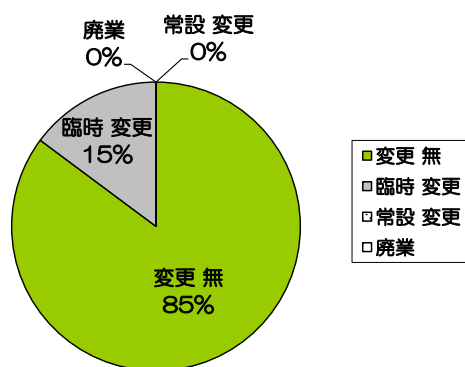
8・ 出店形態を教えてください。

項目 人数	常設 出店	臨時 出店	アンケート 数
合計	27	2	29
%	93%	7%	100%



9・ 8で答えていただいた出店形態を将来的に変更する予定はありますか。

項目 人数	変更 無	臨時 変更	常設 変更	廃業	アンケート 数
合計	23	4	0	0	27
%	85%	15%	0%	0%	100%



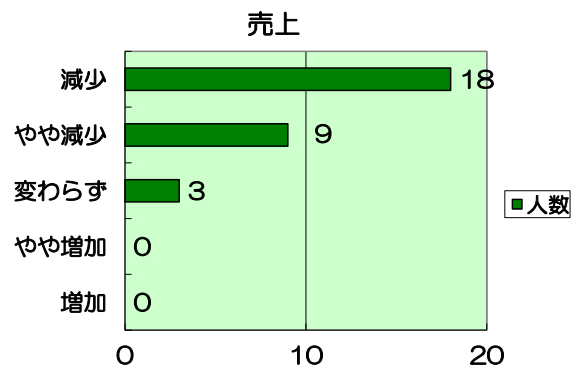
10・ 9で「廃業」(出店自体をやめたい) を選択された方にお聞きます。その理由を教えてください。

なし

11・ ここ1年間の経営動向についてお伺いします。

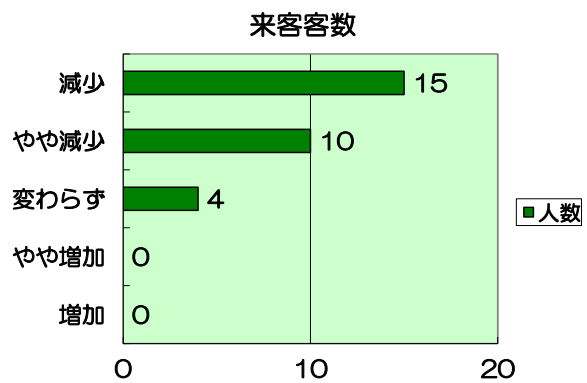
① 売上

項目	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	アンケート数
人数						
合計	0	0	3	9	18	30
%	0%	0%	10%	30%	60%	100%



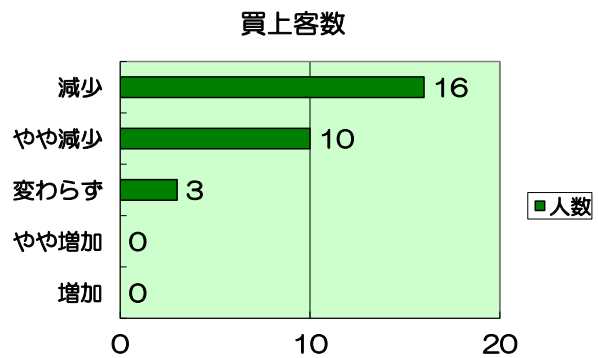
② 来客客数

項目	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	アンケート数
人数						
合計	0	0	4	10	15	29
%	0%	0%	14%	34%	52%	100%



③ 買上客数

項目	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	アンケート数
人数						
合計	0	0	3	10	16	29
%	0%	0%	10%	34%	55%	100%



12・取扱商品についてお伺いします。(複数回答可)

項目	合計	%
1 青果	12	16%
2 鮮魚	1	1%
3 塩乾物	1	1%
4 惣菜	4	5%
5 菓子	5	7%
6 衣料品	1	1%
7 生花	4	5%
8 日用雑貨	1	1%
9 その他	10	14%
合計	74	100%

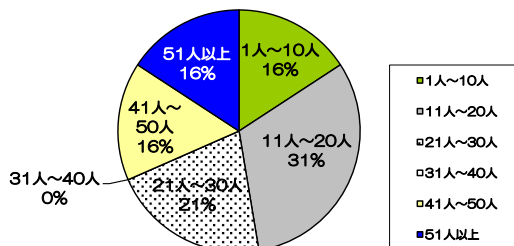
※その他は、山菜、そば、卵など

ベスト総合5

第1位	青果	12件
第2位	その他	10件
第3位	菓子	5件
第4位	惣菜	4件
同4位	生花	4件

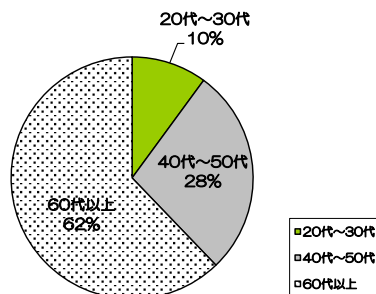
13--1 多い時で何人の方が商品を購入されますか。

項目 人数	1人~ 10人	11人~ 20人	21人~ 30人	31人~ 40人	41人~ 50人	51人 以上	アンケート 数
合計	3	6	4	0	3	3	19
%	16%	32%	21%	0%	16%	16%	100%



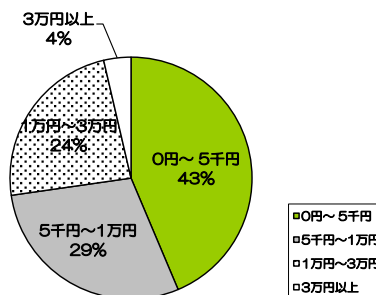
13--2 商品を購入されるお客様の年齢構成を教えてください。

項目 人数	20代~ 30代	40代~ 50代	60代 以上	総人数
合計	74	204	457	735
%	10%	28%	62%	100%



14・ 1回あたりの平均売上額を教えてください。

項目 人数	0円~5 千円	5千円~ 1万円	1万円~ 3万円	3万円 以上	アンケート 数
合計	24	16	13	2	55
%	89%	59%	48%	3%	199%



## 15・ 朝市が活性化するにはどうしたらよいと思いますか。

### (活性化)

- ・出店者がもう少し増えること。
- ・出店者数の増加。朝市ならではの商品の販売。
- ・車で来られる方が多くなり駐車場が近くであればと思います。直江津は駐車場が遠いと言われます。
- ・出店者と出店者の間が空きすぎていると言われます。特に3・8市です。海側に店出されている方を中に入れてつめた方がいいのではないかと思います。お客様も買物しやすいのではないかと思いますが。
- ・①来店者を増やす←「イベントの企画←補助金の復活が必要／イベントの実施←朝市組合の協力が必要。」  
②出店者を増やす←出店しやすい環境を再考する。
- ・若い出店者がいない。価格が安くないので魅力がない。
- ・出店者が多くいた方がよい。
- ・トイレを撤去されるようでは市が朝市を振興しようとしていては到底思えません。どんどん衰退するでしょう。妙高市の取組を参考にされたいかがでしょう。
- ・出店数を増やす。店の間が空いている所があるのでなるべくつなげる。
- ・若い人の出店に期待します。
- ・客数がとても少ないので集客の方法を考えなければと思います。
- ・朝市の出店間隔を狭める。今は長すぎ出店者が点々としている。こんな朝市はダメ。もっと集中させるべきです。真剣に考えてください。出店している方もイヤになります。買う側もこんな長～い朝市よりスーパーに向きます。
- ・活性化とは？どのような内容の事を示すのかわかりませんが、販売側に大きなメリットがあれば出店業者は増えますし、購入者の立場で有れば珍しいもの、魅力の有るものを販売すれば集客数は増えると思います。僕が思うのは、観光客、ビジネスで来る方がロコミで散歩がてら、少数ですがいます。やはり興味はあるのだと思います。これは、非常に良い状態だと思いますしもっと人数を増やさなければいけないことだと思います。でも、その人達に購買力はありませんので今すぐ食べるモノ、飲めるモノ等が有れば有効打だと思います。(先日の珈琲の件みたいな条例などもあると思うので簡単には出来ないかもしれませんが)朝市に魅力があれば販売者数も購入者数も絶対に伸びるはずです！
- ・イベントもあったりして客を呼べる企画があると良いと思います。
- ・中心市街地の活性化は行政にとって大きな課題のはず。朝市組合にその役割を担わせ、行政は環境を整え後押しする。この両輪がうまく機能すればこの問題は前進すると思います。

16・最後に、朝市に関して日頃感じていること、課題などがありましたら教えてください。  
(例: 出店時間、会場、駐車場、出店手数料、ゴミ、他の朝市との比較等)

(課題)

- ・年々老人の方が多い。1人~2人家庭が多いため買物する人は少ししか買っていかない。
- ・天候に左右されるのがつらいです。
- ・駐車場。出店手数料。
- ・皆は勝手すぎます。自動車は出店してれば何時でも入れてくるし決めた場所にはださないで好き勝手。市役所で言わないと。
- ・11時過ぎるとお客様はほとんどいません。
- ・出店時間を前の様にもどしてほしい。と言う事は15に通じるものがある。
- ・売る人も年を取ってきているので少なくなりました。雨の時などスーパーなど行く方が多いです。現在売る人も70~80代の方多いです。今に市なくなりそうですね。
- ・駐車場を早く7時30分ごろに。
- ・場所を変える
- ・無料駐車場がほしい。
- ・駐車場・・・無料の所はないですか。例: 新井市は無料
- ・出店手数料・・・高すぎます。せめて半額に。例: 新井市は年1,500円
- ・ゴミは各店責任をもって持ち帰るべき。
- ・新井市(妙高市)は年1回、商店側(地元)が出店者への感謝会で接待してくれる。上越市は出店料が高いのに何もしてくれない。どこか変です。これでは年々ダメになるでしょう。
- ・やり方を間違わなければ商売的に見ても伸びしろは凄くある「朝市」だと思いますし、これからも必要だと思います。そこで僕が言いたいのは殆どの販売者側の人の考え方が間違えてると思います。販売業者の高齢化、後継者問題・・・では無く、お客様の若返りを考えませんか? お客様が若くなくて販売業者が若い人間に代わっても衰退して無くなります。失礼な話ですが今いるお客様も、あと5年すれば居なくなる方々も。10年後はどうでしょうか? 今の常連様達は1人暮らしで交通手段が無いので近くで購入できる「朝市」で買ってる人達だと思います。「魅力の有る朝市」に来ていただけるお客様を増やさないと「朝市」が高田から無くなりますよ! そこには、朝市開催時間や駐車場の問題等、沢山の課題があると思いますが、早めに手を打ち、本当の「朝市」の魅力で買いに来てくれるお客様を集客できるようにしないと今後の存続は不可能だと思います! あとは、業者が少ないなら場所をモット中心に集めた方が絶対に良い! こんな歯抜けの状態では活気も出ないし新規のお客様はもう一度行きたいと言う「楽しい朝市」の気にならない。私も2・7朝市に出店させて頂けるようになってから直江津なども見に行ってきましたが同じように感じました。正直私も買う立場の時は、もう一度行きたいという気持ちにはなりません。何故なら魅力的な商品が無く、楽しく無いからです。売る方も買う方も「楽しい魅力的な朝市」が良いと思ってるはずです! 凶吉良き時代の考えも大事ですが新しく変えなければ何も変わりませんよ! 思った事を書きましたので文章としてはうまく書けてませんので申し訳ございません。新参者の生意気な意見ですいません。